

横浜へドライブ予定の中井は、給油のためガソリンスタンドに入った。

「いらっしやいませ！」という元気な声が店内に響き渡り、店員の一人が中井の車を誘導した。

「オーライ、オーライ・・・」手招きで給油機の横まで誘導された中井は、「ストップ」の合図で車を止めた。

「いらっしやいませ！ 今日はどうなさいますか？」

「レギュラー満タンと洗車をお願いします」

「かしこまりました。お支払はカードですか？ 現金ですか？」

「現金でお願いします」

「洗車の方は、水洗い洗車とワックス洗車がございますが」

「水洗いしてください」

「かしこまりました」

中井はガソリンの注入口を開いた。そして、

「たばこの吸い殻、ゴミなどはごいませんか？」という店員の問いかけに、

「あ、この空缶捨ててもらえますか？」と言って野菜ジュースの空缶を手渡した。

店員はそれを受け取ると、

「お客様、洗車の間、中の椅子にお掛けになってお待ち下さい」と笑顔で言った。

中井は店内に入り、自動販売機でマイルドセブンを買って椅子に腰掛けた。車は既に洗車場へと移動させられて、間もなく洗車が始まるころだ。しばらくすると、

「モスグリーンのマーチのお客様！」洗車をしていた店員の一人が中に入ってきた。

「オイルの量がいぶ減っています、色もかなり変わっていますので、そろそろ交換の時期かと思うんですけど、どうなさいますか？」小さなガラス瓶に入った茶褐色の液体をかざしながら店員が言った。

「お願いします。エメレントの交換もしてください」少し考えて中井は答えた。

「かしこまりました」

それからしばらくすると、

「モスグリーンのマーチのお客様、お待たせいたしました。洗車の方が終わりましたので、お会計の方よろしいですか？ レギュラー満タンと水洗い洗車、それにオイルとエメレントの交換で、二万二千四百七十三円になります」

「二万二千五百円からお願います」

「二万二千五百円のお預かりですね・・・お返しが二十七円になります」

中井は支払いを済ませると、洗車されたばかりのピカピカの車に乗り込んだ。

「お帰りはどちらの方向ですか？」

「横浜方面です」

「かしこまりました」

店員は走行中の車を止めて中井を大通りへと誘導し、

「ありがとうございます！ またお越しく下さい」と言って深々と頭を下げた。

「ありがとう！」中井も軽く会釈をすると、目的地の横浜へと向かった。